

# 医薬品アクセスに対するタケダの見解

## 概要

タケダにおいて、患者さんの医薬品やワクチンに対するアクセスの向上は、わたしたちの価値観に深く根差しています。十分な医療を受けられない地域社会で、人々の暮らしを豊かにする医薬品やワクチンへのアクセスを向上させるには、総合的な努力を結集した持続可能なアプローチが必要であると考えています。多様なステークホルダーと協力することで、アクセスを阻む障壁に積極的に対応し、医療システムの強化を図り、世界中の人々の生活の向上に寄与できるよう努めています。

## 背景

近年の大きな科学的進歩にもかかわらず、世界保健機関(World Health Organization:WHO)の試算によると、世界で約 20 億人が必須医薬品にアクセスできていません。アクセスに対する障壁は世界中に存在していますが、最も深刻な影響を受けているのは、医療体制が発展途上であったり、リソースへのアクセスが限られている国々の、十分な医療体制を受けられない地域社会です。コミュニティ全体および集団の間に存在するアクセスに対する障壁は、疾病の予防、疾病についての教育と認識向上に必要な地域社会の能力やリソースのレベルから、患者さんの検査、診断、治療のための医療従事者の専門的なスキルまで多岐にわたります。

## タケダの見解

タケダは、常に患者さんを中心に考えるグローバルな研究開発型バイオ医薬品企業として、“世界中の人々の健康と、輝かしい未来に貢献すること”を目指しています。当社の医薬品へのアクセスに関する取り組みは、誠実を中心に据えた価値観「タケダイズム」を指針とし、患者さんに寄り添い(Patient)、人々と信頼関係を築き(Trust)、社会的評価を向上させ(Reputation)、事業を発展させる(Business)を、この順序で考え、意思決定を行うものです。これは患者さんに対する当社の約束を構成するものであり、当社の企業理念を表すものです。

私たちは、人々の暮らしを豊かにする医薬品やワクチンへの持続的なアクセスを、医療ニーズが満たされていない場所、特に十分な医療体制のない地域の患者さんに広げることに取り組んでいます。

十分な医療サービスを受けられない地域における満たされていない保健医療ニーズに対処するには、総合的かつ持続的な取り組みが不可欠であると考えます。

## 統合的なアプローチ

タケダによる医薬品アクセスへのアプローチは、事業戦略の中に組み込まれた部門横断的な取り組みであり、医薬品の開発の開始から完了、そして配送プロセスにいたるまでアクセスを優先させるというものです。アクセスに対するコミットメントをビジネス戦略に組み込むことにより、研究開発から商業化にいたるまで、人々の暮らしを豊かにする医薬品やワクチンへの患者さんのアクセスを阻む障壁を取り除くため、積極的に取り組んでいます。

## 持続可能性

患者さんの長期的なニーズに応えるには、アクセスの枠組みが持続可能でなければならないとタケダは考えます。また、様々な状況や障壁があることから、多くの場合は画一的なアプローチでは効果が得られないと考えています。医薬品に対する持続可能なアクセスの提供に関する取り組みには、以下が含まれます：

- 継続的かつ十分な製品のタイムリーな供給を確保する
- 疾病に対する意識をはじめ、診断と管理、継続的な患者さんのケアやサポートにいたるまで、ペイシエントジャーニー（患者さんがたどる、疾患の認識、診断、治療、その後の生活に至るまでの道のり）のあらゆる局面を通して保健医療のインフラや能力に対処する
- 治療期間 - 患者さんが治療にアクセスするために必要とする時間、適切な期間にわたって治療を提供するのに必要なリソース、そして保健医療専門家のサポートに対する継続的なアクセスを考慮に入れる
- 利用を支える安全性と有効性に関するデータ
- 知的財産権に関する取り決めに従い、可能な場合、任意ライセンスをサポートする、または当社医薬品へ低コストでアクセスするためのライセンスを提供する - 知的財産権に関する当社の考え方全般に関しては[こちら](#)をご覧ください。また、価格設定に関しては[こちら](#)をご覧ください
- ターゲットを絞った、持続可能かつ地域に即した取り組みの実現を通して、未だ満たされていない患者さんのニーズに優先的に対応します。それを実現するのは、医薬品への継続的なアクセス、私たちの世界有数の研究開発(R&D)での取り組み、変化を生む治療法と保健医療体制強化のための価値観に基づいたアプローチです

## 連携体制

タケダは、官民一体となった取り組みが、医療アクセスの根本的な障壁を取り除き、国内の医療体制を強化し、持続的かつ拡張性のある医療アクセスプログラムを実現するために重要であると考えます。これには、政策立案者、政府、NGO、同業他社、医療従事者、患者団体、市民社会と連携し、医療システムの持続可能性をサポートすることが含まれます。

医薬品とワクチンへのアクセス拡大は、タケダ単独で実現できるものではありません。多様なステークホルダーと緊密に連携することで、積極的にアクセスへの障壁に対処し、医療システムを強化することで世界中の人々の生活の向上に寄与します。

## 影響を及ぼす：3つの戦略的重点事項

人々の暮らしを豊かにする医薬品やワクチンへのアクセス拡大について、持続可能な方法で価値観に根差したアプローチを取るために、当社では以下の3つの戦略的重点事項に注力しています：

1. パートナーとの協働により、医療体制を強化して患者アクセスを拡大する
2. 価格の障壁に対処し、医薬品とワクチンにアクセスできるようにする革新的なプログラムを導入し支援する。その中に含まれるのは以下です：
  - 段階的な価格設定
  - 調査に基づいた革新的な患者支援プログラム

- 価値観に基づいた保健医療モデル

### 3. 政策立案者と協力し、医薬品とワクチンへの患者アクセスを拡大する

**当社は、一貫した透明性のある独立した方法で患者さんの生活への影響を測定することで、当社およびパートナーを評価し責任を明確化させます。**

デューク大学イノベーションズ・イン・ヘルスケアにより設計された、当社の Access to Health Impact の枠組みは、医薬品に対するアクセスの取り組みの影響を測定する一貫したアプローチを可能にしています。製薬業界のリーダー、パートナー、学識経験者、臨床医によって正当性を検証されたこの枠組みを業界標準のリソースとして活用し、複数のステークホルダーからなる Global Coalition for Access to Health (健康へのアクセスのためのグローバル同盟) を創造することが私たちの願いです。

アクセスの拡大と迅速化に対する当社の強い意思と約束(コミットメント)は、Access to Medicine Foundation (医薬品アクセス財団) や Dow Jones Sustainability Index (ダウジョーンズ・サステナビリティ・インデックス) といった独立した団体や指標によって認められています。

## 結び

タケダは、十分な医療サービスを受けられていない地域において、人々の暮らしを豊かにする医薬品やワクチンへの患者さんのアクセスに強い意思を持って取り組んでいます。これは当社の価値観に根差したビジネスモデルに組み込まれており、医薬品やワクチンに対する持続可能なアクセスを創造し拡大するために、他の関係者と協力し、世界中の人々の生活向上を目指すものです。

2022年3月